

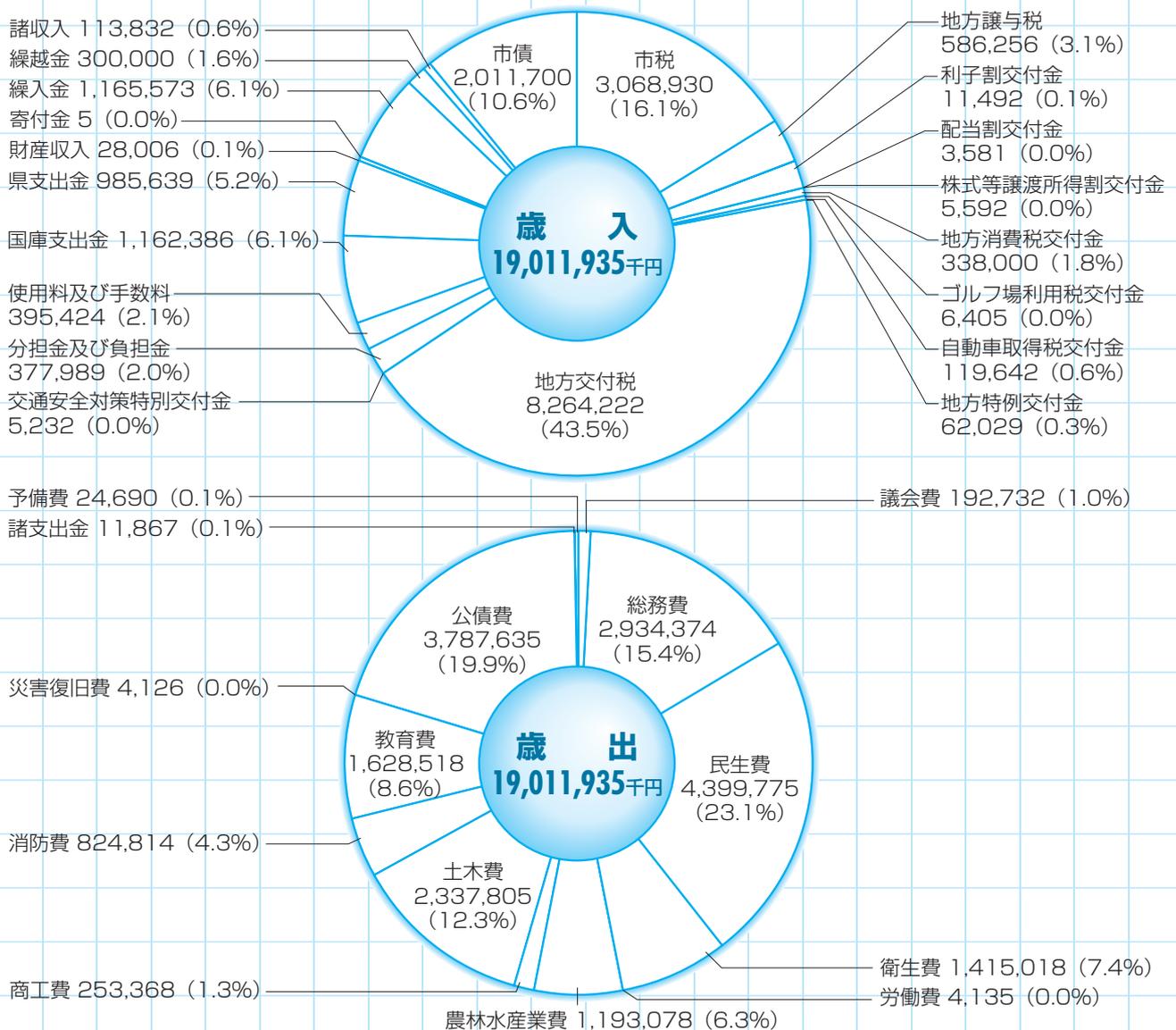
190億1,193万5千円

平成18年度国東市通年予算決定 — 合併後初の年間予算 —

国東市が誕生し、初めての年間予算が決まりました。平成18年度の一般会計予算は190億1,193万5千円で、合併前の旧4町の平成17年度当初予算の合計額に比べ3.9%の減となりました。また、特別会計は200億5,956万2千円で同2.1%減となりました。

市の平成18年度予算は、3月31日に新市が発足したことから、4月から7月までの間、暫定予算を編成して執行してきました。そのため、原則として政策的経費を除いた、人件費、庁舎管理費などの経常的な経費が中心で、今回の6月定例市議会で可決された予算が、初の年間予算となります。

予算の編成は、合併に伴い策定された「新市まちづくり計画」に基づいて編成されています。予算が決まったことによって、新市の将来都市像「いにしへの宝を未来につなぐ仏の里くにさき」の実現に向け、国東市が本格的に動き出しました。



※表示桁以下四捨五入のため、構成比の総和は必ずしも100とはなりません。